



THE MAGIC OF ROTARY

ロータリーのマジック

国際ロータリー

会長 ステファニー-A.アーチック

国際ロータリー第2670地区

ガバナー 夏見 良宏

◆例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◆例会場 香川県善通寺市文京町 3-3-3
(事務所) 善通寺商工会議所 2F
TEL(0877)62-7627 FAX (0877)62-7656
E-mail zen-rc@downtown21.gr.jp
WEB http://www.downtown21.gr.jp/zen-rc

◆会長
田岡 直博

◆幹事
高畑 光宏



2024 - 2025 年度 クラブテーマ
「奉仕の心を大切に」



総本山善通寺五重塔

幹事報告

*** 理事会報告 ***

- 1. 12月~1月第2例会プログラムについて
- 1. 1月8日例会を新年夜間例会18:30~魚七に変更する
- 1. クラブ事務所の年末年始のお休みについて
12/26(木)~1/5(日)
- 1. 1月12日(日)の「はたちの集い」での青少年と国際奉仕の事業について
13:00集合 手紙の返還とポリオ撲滅啓発ちらしの配布
- 1. その他 家族会予算について・令和7年「新年賀詞交換会」について

* 香川第Ⅱ分区会長幹事会 R7.1.6(月)18:30~ 回遊にて

出席報告

正会員39名 名誉会員1名

(2024/9/4 現在) (出席免除会員(b)9名(a)0名)

12/11(2728 例会) 会員数 39名 出席会員 18名(6名)
欠席会員 13名

11/27(2726 例会) 会員数 39名 出席会員 18名(5名)

<修正>

メイクアップ 3+(1)名

前田 純、浪花 穰、山下安亮君

11/27 出席者 27名 出席率 75.00%

ビジター 0名

お知らせ

☆ガバナーノミニーの森 雄司(もり ゆうじ)氏(松山南RC)について、2026-27年度ガバナーに決定しました。

☆ 国際奉仕委員会より 高木委員長

年賀の季節となり、書き損じはがきほか、往復はがき、古い未使用な葉書、切手等を回収いたします。宜しくお願いします。締切:令和7年2月19日(水)

今月~来月第1例会のプログラム

- 12月 4日 クラブ総会
- 12月11日 客話 一般社団法人hito toco
代表 宮武 将大 様 丸亀 奥野 隼士 様
- 12月20日(金) 19:00~←18日を変更
年末家族会 松坂国道店
- 12月25日 休会 (定款第7条により)
- 1月 1日 休会 (定款第7条により)
- 1月8日 18:30~魚七 ← 新年夜間例会に変更
客話 善通寺市長 辻村 修 様

ニコニコBOX

- 高木誠一君:誕生祝を頂いてありがとうございます
- 松本光平君:誕生祝ありがとうございました。これからも頑張ります
- 葛石 智君:創業祝ありがとうございます。28期が終了いたしました
- 前田隆史君:米山功労者の感謝状を頂いて
- 前田 純君:米山功労者感謝状を頂きました。ありがとうございます
- 田岡直博君:ヒトコ宮武様、奥野様客話ありがとうございました。お名前間違えてしまいすみませんでした
- 白川 等君:ヒトコ代表宮武様、奥野様、客話ありがとうございました。12月7日、花火を上げることができました。ご協力ありがとうございました。5年間事故もなくファイナルをむかえることができ感謝です
- 浪花 穰君:お先に失礼します。申し訳ありません

12月は「疾病予防と治療月間」

四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

客 話



一般社団法人 ヒト トコ
代表 宮武 将大
丸亀 奥野 隼士

代表：宮武様

2018年に高松河原町に開設、2024年7月、人と社会をつなぐ活動を目指し丸亀でも開設した。

就労移行支援ヒトトコの奥野と申します。

就労移行支援は、障害や難病のある方が働くためのスキルをつける福祉サービスです。

実際の訓練としてはカリキュラムと個別作業を担当支援員と一緒に組み合わせて進めていきます。カリキュラムは就職準備性ピラミッドに基づいて約100種類の講座があり、余暇支援や生活の振り返り、ストレスの対処法、コミュニケーション講座やビジネスマナー講座など幅広くご用意しています。

個別作業では、各々が希望する分野に向かって、必要なスキルを身に付けていくための実務訓練をしています。事務系、作業・清掃系に分かれて毎日課題に取り組みます。どのような環境下であれば集中できるのか、メモは取れるか、共同作業はできるのかといったところもデータを取っていきます。

ヒトトコの利用者の方の就職先として、一番多いのが、障害を開示したうえで働く「障害者雇用」です。就職先も、職員がしっかりと調査した上で就職に結びつけるようにしています。

就職後は、会社と本人の間に入って面談などを定期的実施しています。業務のことだけではなく

「休みの日とのバランスがとれない」「給料をすぐ使い切ってしまう」など生活に関する問題も多いです。



定着支援では、地域でその人がその人らしく生きられるように、生活も含めた視点でフォローしていきます。



奥野様

数合わせの障害者雇用ではなくてちゃんと戦力になる採用、と考えた時に、「移行で訓練」少なくとも「支援者のフォロー付き」の方が絶対にいいと思っています。エラーが起きた時、できれば起きる前に第三者が介入させてもらって気持ちよく仕事が出来たらいいな。と思います。素敵なお人材がヒトトコには沢山いらっしゃいます。環境調整と少しの思いやりで彼らも諦めることなく働くことが出来ます。最後に、わたしたちヒトトコのミッションは、「一人ひとりのはたらくをつくる」です。一人ひとりそれぞれの生きづらさがある前提で一緒に未来を考えていきたい。

障害があるからあきらめる、ではなく「障害があってもその人らしく生きる」その人生の過程に「はたらく」がありますように。

文：奥野様



会長より記念品を

米山より感謝状授与式

第8回マルハ米山功労者 前田 隆史

米山功労者 前田 純

2024.11.11

12月会員誕生祝
おめでとうございます



12月創業祝
おめでとうございます

